



毎年新春に県内各支部役員と来賓の皆様をお迎えして賑やかに開催されていた『各種表彰受賞を祝う会＆新年懇談会』は今年度から廃止となりました。それを受け、令和2年2月10日(月)山形県理容会館で行われた第5回理事会の席上、会議に先立ち標記の皆様に富樫理事長より表彰状が伝達されました。受賞者の皆さんこれまでの御労苦とこれからますますの業界発展に寄



…与していただきことを祈念して理事一同の拍手で祝福されました。

「ヘアドネーション」とは小児がんや白血病、先天性の無毛症、不慮の事故などにより髪の毛を失った子供達に、寄付していただいた髪の毛を使用して、人毛医療用ウィッグを無償提供する活動で、近年ではテレビや新聞でも紹介されることが多く、お客様の認知も増加しています。

またアルミチューブリサイクルは理美容室で使用したヘアカラーのアルミチューブを回収・リサイクル・換金し、車椅子の購入やウィッグ製作費用などに充てられる活動です。

そこで支部の青年部では、お客様向け

◆全理連理事長表彰（保健衛生関係功労）
後藤克也理事
遠藤和人理事
二瓶直幸理事

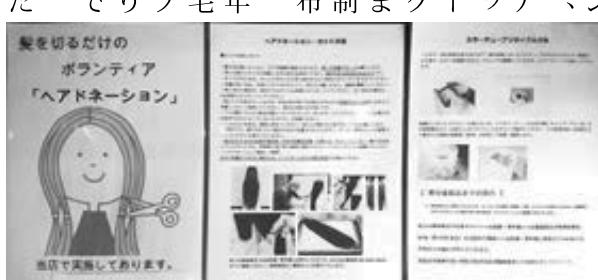
令和元年度各種表彰状の伝達

ヘアドネーション活動報告

上山支部 原田竜一

2年前から上山支部青年部・女性部の活動として始まった「ヘアドネーション」と「アルミチューブリサイクル」のボランティア。

ヘアドネーションのPRポスターと、技術者向けのヘアドネーションカット方法と、カラーチューブリサイクルの回収方法をまとめたパンフを作成し支部員に配布しました。



る活動ですが、これからも理美容の仕事を通して、身近にできるボランティア活動に興味関心を持っていただけのよう、増やしていくことを考えています。青年部女性部が中心となり、協力店舗を

やまぎん県民ホール 内覧会に行ってきました!

山形支部 武田 晶弘



街並みに積雪の全く無い2月3日、3月29日に開館予定のやまぎん県民ホール（山形県総合文化芸術館）の内覧会へ行ってきました。

今回の支部企画への参加人数は50名を超え、この施設における組合員の関心の高さを表しているようですが、それもそのはずこの“やまぎんホール”、山形の物作りの技術がたくさん詰まったなんとも立派な建物でした。3階まで合計2001席ある大ホールの客席一つをとっても、米沢織物の技術を生かした生地に庄内刺し子のデザインが光る座面。椅子本体はあの天童木工が手掛けています。紅花柄の大綾帳は山辺町のオリエンタルカーペットが制作し、そのデザインはフェラーリや山形新幹線のデザインも務めた本県出身の奥山清行さんが手掛けたとの事、「山形支部の総会ここで！」との声が上がるほど、皆さんこの空間に魅了されたようでした。

ステージに上がり記念写真を撮った後は、舞台裏を通って楽屋見学。出演者側にならないと見れない貴重な体験をさせていただきました。他にも練習室と称した板張りの部屋や、置の敷かれた部屋など多目的に使



えそうな設備も整っているこの施設。いろいろな催し物に使えそうです。

見学を終えた一行は国際ホテルのランチバイキングへ。美味しい料理をお腹いっぱい堪能しました。全体的には3時間ほどの行程でしたが、とても充実した時間となりました。

お悔やみ
申し上げます

● 山形支部

中村 義昭 (母)みさを
享年 九十九歳 令和元年12月22日

● 南陽支部

漆山 美栄子 (父)作次
享年 九十九歳 令和2年1月15日

● 天童支部

東海林 秋穂 (母)アキ子
享年 七十二歳 令和2年1月22日

● 寒河西村山支部

半澤 ミキ子 (本人)
享年 八十九歳 令和2年1月22日

● 山形支部

桐生 緑 (父)嘉一郎
享年 八十一歳 令和2年2月13日



<https://hairdonation.hero.or.jp/hair/>

